

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	住宅事業	都市開発 事業	資産運用 事業	仲介・ CRE事業	運営管理 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	50,358	40,317	2,611	7,620	17,972	118,880	23	118,903	—	118,903
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	266	467	—	279	2,108	3,121	0	3,121	△3,121	—
計	50,625	40,785	2,611	7,899	20,080	122,001	23	122,025	△3,121	118,903
セグメント損益 (事業損益) (注) 3	408	10,979	1,755	990	1,128	15,262	△5	15,257	△594	14,663
企業買収に伴い 発生する無形固 定資産の償却費 (注) 3										△66
持分法投資損益 (注) 3										△28
営業利益 (注) 3										14,568

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント損益(事業損益)の調整額△594百万円には、セグメント間取引消去466百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,060百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益(事業損益) = 営業利益 + 持分法投資損益 + 企業買収に伴い発生する無形固定資産の償却費

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	住宅事業	都市開発 事業	資産運用 事業	仲介・ CRE事業	運営管理 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	13,698	70,336	3,143	7,731	17,514	112,424	23	112,448	—	112,448
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	180	1,830	0	120	2,363	4,495	0	4,496	△4,496	—
計	13,879	72,166	3,144	7,852	19,878	116,920	23	116,944	△4,496	112,448
セグメント損益 (事業損益) (注) 3	△4,853	8,330	1,931	560	1,218	7,187	△1	7,185	△872	6,312
企業買収に伴い 発生する無形固 定資産の償却費 (注) 3										△152
持分法投資損益 (注) 3										△114
営業利益 (注) 3										6,046

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント損益(事業損益)の調整額△872百万円には、セグメント間取引消去419百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,292百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益(事業損益) = 営業利益 + 持分法投資損益 + 企業買収に伴い発生する無形固定資産の償却費

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、「賃貸部門」としていた報告セグメントの名称を「都市開発部門」に変更しております。また、「運営管理部門」に区分しておりました野村不動産ライフ&スポーツ(株)を「都市開発部門」の区分に、野村不動産ウェルネス(株)および野村不動産(株)のシニア事業を「住宅部門」の区分に、「都市開発部門」に区分しておりました野村不動産(株)の賃貸住宅事業を「住宅部門」の区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

## 3. 報告セグメントごとの利益又は損失の算定方法に関する変更

当第1四半期連結会計期間より、海外事業の損益及びM&Aに伴う償却を考慮し、報告セグメントごとの利益又は損失の算定方法を「事業損益」に変更しております。この変更による当第1四半期連結累計期間のセグメント損益(事業損益)に与える影響は軽微であります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。